

会 告

学会会員殿

第50回学術講演会特別講演 演者の推薦について

平成10年、第50回学術講演会特別講演演者候補者につきまして、所定の実施要綱および施行内規に基づき、下記の要領により推薦を受付けます。

被推薦者：被推薦者は原則として研究歴15年以上の日本産科婦人科学会会員とする。

推薦者：会長、副会長、理事、地方部会長、教授とする。

推薦方法：推薦者は一定の書式(学会事務所宛請求のこと)をもって1名の候補者を学術企画委員長に推薦する。

推薦期限：平成8年11月30日(土)必着

推薦宛先：〒162 東京都新宿区市ケ谷砂土原町1-1 保健会館別館内
日本産科婦人科学会学術企画委員長
「第50回学術講演会特別講演演者候補者推薦」と表記のこと。

推薦に際しての注意

推薦にあたっては、本会機関誌第35巻第7号(昭和58年7月)巻頭会告6~7頁「特別講演の実施について」をご一読下さい。

第50回学術講演会シンポジウム課題の決定

ならびに担当希望者公募について

(開催地：仙台市 会長：矢嶋 聡教授)

さきに本誌会告により第50回学術講演会シンポジウム希望課題を会員から公募し、その結果下記の二課題を採用することを決定しております。

つきましては、課題担当者を公募いたしますので、希望者は下記要領によりお申込み下さい。

課題1：「黄体機能の調節とその異常」

—ヒトに関する研究を希望し、排卵誘発に伴うものも含まれる—

課題2：「母子感染の診断と対応」